申請書（施設に関する情報）　協力金4/5～4/24（山城・乙訓地域内）　様式１－2

法人名又は 個人事業主名	

↓該当するものに必ずチェックしてください。なお、**4期の申請をされている方は4で始まる7桁の受付番号を記載してください。**		対象地域
☐	本施設は、(3)緊急事態措置協力金（令和3年1月14日～2月7日）に申請済みです。	京都府全域
☐	本施設は、(4)緊急事態措置協力金（令和3年2月8日～2月28日）に申請済みです。　4	京都府全域
☐	本施設は、(5)感染症拡大防止協力金（令和3年3月1日～3月7日）に申請済みです。	京都府全域
☐	本施設は、上記協力金のいずれにも申請を行っていません。	

フリガナ		営業許可番号	（許可証右上を記載）
施設名称 （店舗名等）			
所在地	〒　　京都府 ※番地、ビル名、階、部屋番号まで記載してください。	有効期限	平成・令和　年　月　日～ 令和　年　月　日まで
		施設コード （P6参照）	
施設電話番号			※施設の種類を具体的に記入してください。

時短要請の対応状況

酒類の提供	☐酒類は提供していない。　☐酒類の提供は午前11時から午後8時30分までに短縮している。

要請期間中（2021/4/5～4/24）の時短営業日

5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	時短対応日数 「〇計」
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	

時短要請に応じた日（終日休業した日を含む）に「〇」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。（もともと21時までに閉店する日は空欄）	時短する場合の営業時間	：　～　：

前年（4/6～4/25）又は前々年（4/8～4/27）の営業日

営業日数 日	定休曜日 曜日	通常の営業時間 ：　～　：

前年の4/6～4/25又は前々年の4/8～4/27の期間中における営業日数を記入してください。

4月5日（月）から時短要請に応じることが困難な場合は、その事情を以下の記載欄に記載してください。

記載欄	

前年（4/6～4/25）又は前々年（4/8～4/27）と要請期間(2021/4/5～4/24)の営業日数が異なる場合には、理由書（様式4）を提出してください。

☐　理由書（様式4）を提出します。

申請額 （1店舗当たり）	（日額） 4万円	×　（時短対応日数） 日 ＝	万円

【注意】複数施設（店舗）を申請する場合、「様式１－１」をコピーして各施設（店舗）に関する情報（1施設（店舗）につき1枚ずつ）を記入してください。添付書類（「別表２」⑦～⑬）の表紙として使用し、1施設（店舗）ごとに提出書類をまとめて提出するようにしてください。「〇〇屋四条店」など、どの施設（店舗）か分かるように記載してください。